



園長 中江 祐

月見ヶ丘こどもの家の園庭中央に立つ樹齢 50 年を超えるソメイヨシノの桜の老木。昨年秋の園庭改修工事で唯一残った一本の桜です。この春先にはちゃんと花を付けてくれるか気がかりでしたが、今、見事な花を咲かせてくれてホッとしています。

この4月から月見ヶ丘こどもの家に新たに入園される新入園児・保護者の皆さん、ご入園おめでとうございます。また、在園児のみなさん、進級おめでとうございます。新しい生活が始まる4月というのは、お子さんも保護者のみなさんも期待とともに不安もいっぱいだと思いますが、職員一同頑張って保育を進めて参りますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、現在も新型コロナウイルス感染症は大変厳しい状況が続いています。オミクロン株を中心とする第6波は一体いつになれば収束するのでしょうか。近隣の児童福祉施設の休園も途絶えることなく続いていますし、決して安心できる状況とは言えない中で、新年度を迎えなければならないのはとても辛いことです。

新型コロナウイルス感染症が出現してから2年以上が経過する中、少しずつではありますが、感染症対策の事例が積み重なり、「工夫をすればできる」ことも一方でわかってきました。この月見ヶ丘こどもの家では、基本的な感染症対策(マスク・消毒・換気・ソーシャルディスタンスなど)を精力的に実施してきました。とりわけ、保育現場の特性から常時密を避けることができないため、3歳児以上の子どもたちにはマスクの着用を積極的に励行していますが、今年度も継続して取り組みたいと考えていますので、保護者の皆様方には引き続きご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

ところで、月見ヶ丘こどもの家は、京都市の認可施設としての「保育所型認定こども園」(保育部)と認可外施設としての幼稚部が併存している施設です。保護者の方の就労状況や生活状況に応じて、保育料や利用可能時間(標準時間/短時間)が決められます。そのため、就労先の変更や就労時間の変更、家族構成の変更(妊娠・出産など)はすべて京都市に届け出なければならない仕組みになっています。行政の窓口である西京区はぐくみ室とも連携を取りながら、皆様方への支援を迅速かつ適切にできればと考えておりますのでいつでも気軽に園長までご相談ください。

また、園長直通携帯(090-4290-6434)も土日祝日を問わず、いつでも対応できるようにしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。(PCR検査の受検に関しては必ずご連絡ください。)新しい職員体制の下で、利用者の皆様方に寄り添うことができるそんな園でありたいと決意を新たにしています。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

< 行事予定 >

4/1(金) 保育はじめ 進級式 入園式	4/18(月) イースター礼拝
4/7(木) 幼稚部保育はじめ	4/20(水) 幼児組お誕生会
4/17(土) 半日保育 7:00~12:30まで クラス懇談会及び組会	4/18(月)~ 幼児組個人面談
	4/27(水) お弁当の日

○ クラス懇談会及び組会では、クラス役員の選出がありますので、ご参加ください。

欠席される場合は、担任にお伝えください。

尚、この日は家庭保育のご協力をお願いいたします。



月見ヶ丘こどもの家だより 2022.5.1

園長 中江 祐

新年度を迎えた4月もあっという間に終わり、新緑が美しい5月に入りました。保護者の皆様方におかれましては、4月11日(月)・16日(土)に開催いたしました一期クラス懇談会及び組会に、お忙しい中ご参加くださりましてありがとうございました。そして、現在個人面談も始まっておりますが、どうぞよろしくお願ひします。

さて、園庭の桜の木も、綺麗な満開を過ぎて花びらを散らせたあと、今度は鮮やかな新緑の葉っぱを樹木一杯に広げてくれています。このゴールデンウィークの間には業者の方をお願いをして桜の木の手入れをしていただきます。

また、みどり組さんの前のウッドデッキには、昨年秋に植え付けたパンジーが競い合うようにたくさん



うにすくすくと育ちます。裏を返せば日差しが強くととても暑いのです。だから今年は、園庭にグリーンカーテンを張って、室温を少しでも下げ、そしてこどもたちが草花と一緒に季節を感じ取ってくれたらと、今から種の植え付けなどの準備をしています。どうぞ楽しみにしててください。

さて、新型コロナウイルス感染症の状況は、依然として厳しい状況が続いています。このゴールデンウィークは、緊急事態宣言やまん延等防止措置が出されることもなく、観光地にも多くの観光客が戻って来ているようですが、1年前と決定的に異なるのは、ワクチン接種が開始されコロナに対する対策が一定進んでいることでしょうか。また、文化の違いからでしょうか、欧米人と比較して現在でも日本人はほとんどの人がマスクを着用しています。どんなに気をつけていても感染することは避けられない場合もありますが、マスク・消毒・換気・ソーシャルディスタンスの確保といった基本的な感染症対策だけはしっかりと行っていきたいものです。そして、この5月も予定されている行事も無事行うことができるよう願っています。

いつも同じことばかりで恐縮しますが、お子様・ご家族の方の体調が思わしくない場合は、無理をせずに登園を控えていただき、医療機関を受診されるようお願いいたします。

< 行事予定 >

5/13(金) 家族に感謝する日の礼拝	5/27(金) 幼児組面談期間終了
5/18(水) 幼児組お誕生会	5/28(土) 幼児組親子遠足 おべんとうの日
5/19(木) 歯科検診	
5/26(木) 内科健診	5/30(月) 乳児組 保育参加・面談開始

○5/30(月)～7/21(木) 乳児組 保育参加・面談期間

この期間は一日一家庭とさせていただきます。

14:00～個人面談、14:30～保育に参加していただき 16:00 頃終了とさせていただきます。

可能な限り、終了後はおこさんとの降園をお願いいたします。

○5/28(土)は幼児組親子遠足です。詳しくはお知らせを配布させていただきます。また、この日をおべんとうの日とさせていただきます。遠足は幼児組在園児と保護者の方1名のみ参加です。幼児組と兄弟関係で保育が必要なご家庭は土曜保育をご利用ください。土曜保育を利用されるおこさんもおべんとうをご持参ください。



2022.6.1

園長 中江 祐

新緑の鮮やかな6月に入りました。5月のゴールデンウィーク明けの臨時休園では保護者の皆様方にご心配とご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

このような中、予定どおり実施できるかどうか随分と心配しておりますが、幼児組の親子遠足(八瀬野外保育センター)が先日5月28日(土)に実施でき、ホッとしているところです。ご参加くださった保護者の皆様に感謝申し上げます。

さて、オミクロン株を中心とする新型コロナウイルス感染症の状況は、多少減少傾向にあるものの、依然として国内でも毎日1万人前後の方が感染しています。(5月30日現在)

オミクロン株の状況が決して好転していない中、つい先日来マスクでも大きく取り上げられていますように、インバウンドの受け入れやマスクの着用の是非が大きくクローズアップされています。あたかもコロナが収束しているかのような錯覚すら抱かされます。国も2月末には「マスク着用の奨励」を保育現場にも伝えてきたにもかかわらず、5月には「オミクロン株以前の状況に戻す」とのこと。現場は混乱するばかりです。

しかし、当園としましては、5月26日付けの保護者宛文書(「当法人保育施設におけるマスクの取り扱い等について」)でもお知らせしましたとおり、熱中症対策に留意しながら、個々の発達の状況や体調等を踏まえマスクの着用は強制しないものの、3歳児以上のマスクの着用を原則とすることをお伝えしてきました。改めましてご理解とご協力をお願いします。

さて、京都市に提出する諸届につきまして、ご協力をいただきありがとうございます。もうすぐ、「現況届」を配布する時期になりますが、よくあるご質問として、「つい先日提出したばかりなのに、就労証明書をまた出さなければならないの?」というものがあります。京都市に確認しましたところ、2022年4月1日以降の日付のある就労証明書が提出されている場合は、現況届の備考欄に「提出済み」と記載していただければ再提出の必要はないとのことでした。

これからも、いろいろな書類の提出をお願いすることもあります。ご不明な点は遠慮なく職員にお伝えください。どうぞよろしくお願いいたします。

< 行事予定 >

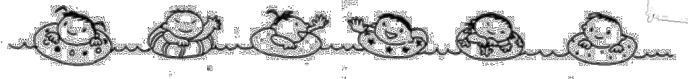
6/1(水) 5,6月 幼児組 お誕生会	6/20(月) プール開き
6/6(月) ペンテコステ礼拝	6/23(木),24(金) 幼児組検尿提出期間
6/13(月) 幼児組 花の日礼拝	6/28(火) お弁当の日・き組 園外保育 (八瀬野外保育センター)
6/14(火) 乳児組 花の日礼拝	

< 検尿について >

毎年実施させていただいている幼児組の検尿ですが、検査機関の関係で例年より検尿の時期が遅れます。提出日は上記にもあるように、6/23(木)と24(金)です。したがって、結果が7/7(木)となります。

そのため、年間行事予定では幼児組のプール開きを6/20(月)とさせていただいていましたが、7/8(金)以降となります。例年より遅くなりますが、ご承知ください。また、プール開きが遅くなるため、幼児組のプール終了を7/29(金)までとさせていただきます。

よろしくお願いいたします。



園長 中江 祐

いつも当園の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。観測史上例のない6月末の梅雨明けとなり、連日うだるような暑さとなっています。例年ですと、体が暑さに慣れる「暑熱順化」の時期を経て真夏を迎えるものですが、適切な換気と水分補給をしっかりと行い、園庭で遊んだり園外にお出かけする時は、3歳児以上の子どもたちに対して、必ず「マスクを外しましょう」と指導するなど、熱中症対策に注意しながら保育を進めているところです。

さて、先月は、いろんなどころにお出かけしました。き組(6/7)とあお組(6/15)さんは、京都市バスの洛西営業所に市バス見学会を行いました。洛西ニュータウンの中にある洛西営業所は、外からはさほど広くは感じられないのですが、中は随分と広く、30~40台ものバスが整然と並んでいました。実際にバスに乗車させていただき、広い営業所内を何周も走っていただいたり、乗車券を一人一人が取って降車ボタンを押したり、バスの洗車機も経験させていただいたり、子どもたちは大興奮。「何か質問はありませんか?」の声に、「全部でバスは何台あるのですか?」と立派に質問した子がいて「京都市バスは801台です。」といったやりとりもありました。この市バス見学会は当園では初めての取り組みですが、これからも継続して実施できればと願っています。いろいろとご協力をいただきました京都市交通局の関係者の皆様、ありがとうございました。

き組さんは、6月24日には西京消防署に出向き、消防士の方々にお仕事に感謝する手作りの花(アジサイ)を渡しに行きました。消防車の中のホースを持たせてもらったり、消防服とヘルメットを着用させてもらったりしました。西京消防署の皆さん、ありがとうございました。また、これもき組さんですが、6月28日には、園バスに乗って八瀬野外保育センターに行きました。さるの見張り台までみんな頑張って登ることができました。

最後に、全員の方ではありませんが、京都市から依頼された「現況届」を6月22日に配布させていただいております(7月15日の提出締め切り)。また、3歳児未満のクラスを対象としたコロナ関係の「個別登園自粛」や「家庭保育協力期間」に関する手続き書類も順次配布させていただいておりますので、内容をご確認の上、期限までにご提出いただきますようご協力をお願いします。暑い日が続きますが、どうぞご自愛ください。

< 行事予定 >

7/5(火) セタ礼拝	7/13(水) 幼児組 お誕生会
7/6(水) おべんとうの日 (あお・き組…園外保育)	7/23(土) こどもの家まつり
	7/25(月)~8/19(金) 幼稚部 夏休み期間

< お願い >

こどもの家まつりは新型コロナウイルス感染症防止対策として、昨年同様3部制にさせていただき、人数制限もさせていただくことにしました。当日はお車での来園は控えていただき、できるだけ徒歩もしくは、自転車または公共機関をお使い下さい。また、家まつりが終わって名残惜しい気持ちなどは十分承知しておりますが、家まつりの入れ替えもスムーズに行うためにも、終了後にこどもの家周辺でお集まりいただくことは、ご遠慮願います。ご近所のご迷惑にもなりますのでご協力をお願いします。



園長 中江 祐

連日うだるような暑さの 8 月に入りました。まず、保護者の皆様には、先月下旬から、BA.5 と
思われるオミクロン株が猛威を振るい、0・1 歳児クラスでの部分休園を余儀なくされ、ご心配と
ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫びいたします。罹患された皆様方の健康回復を心か
ら願っています。また、コロナワクチンを 3 回接種した保育士数名も罹患したことにより、基準を満
たす保育士の配置が困難なことから、7 月 29 日から 8 月 4 日まで「家庭保育協力」をお願い
しておりますこと、本当に申し訳ありません。(0・1・2 歳は保育料還付対象)

ところで、7 月 19 日付けで京都市の方から保育施設の休園のルールが大きく変更されてお
りました。これまでは「1 人でも感染者が出ればクラス単位での部分休園」となっていたのが、「2
名以上の感染者が出たら部分休園」「濃厚接触者は 5 日間の自宅待機」「同居家族に検査対象
者がいても家族に症状がなければ登園を控えなくてもよい」というルールに変更されました。その
ため 1 人目の感染者の最終登園日・発症日・検査結果判明日と 2 人目の感染者のそれらを厳
密に照合して京都市に報告するというもので、今回当園の 0・1 歳児クラスでは、まず「濃厚接触
者としての 5 日間の自宅待機」をお願いし、2 人目の感染者が確認されてから「部分休園」とい
う扱いに変更させていただきました。休園による保護者へのご負担を少しでも軽減したいという
方向性は理解しつつ、保育施設の的確な情報収集と判断がとても難しくなっているのも事実です。
しかしながら、保護者の皆さんにはいつも適切にご報告をいただいておりますことに感謝しかあ
りません。本当にありがとうございます。

京都の毎日の感染者数が 5,000 人を超すというかつてない状況の中、医療現場が悲鳴をあ
げています。行動制限をかけないのなら、各家庭に抗原検査キットを無償配布したり、保育士へ
の 4 回目のワクチン接種などを早期に実現するなど、就労される保護者の皆さんとそれを支える
保育現場の実情にもっと目を向けるなど積極的な行政施策が望まれるのではないのでしょうか。コ
ロナとの闘いはまだまだ続きますが、全力をあげて感染拡大防止に尽力してまいりますので、ご
理解とご協力をお願いいたします。

～職員の動向～

大島 祐希 先生

8 月 16 日から産休に入る予定でしたが、体調が優れずまた産婦人科医の指示もあり、7 月 13 日からお休みさせていただいています。皆さんにご挨拶もできないままで申
し訳ありません。

閨谷 知実 先生

7 月 1 日付けで月見ヶ丘こどもの家に異動してきました。23 歳です。毎週日曜日には
地元の教会に通い、ゴスペルソングを歌ったりします。趣味はお菓子作りでシフォンケ
ーキには自信があります。もも組の山本 幸代先生、小林 優里花先生と一緒に仕事を
させていただいています。保育士としての経験は 2 年目と浅いですが、精一杯頑張ります
のでよろしくお願いいたします。



園長 中江 祐

いつも当園の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

オミクロン株を中心とする新型コロナウイルス感染症の第7波が猛威を振るう中、7月に続いて8月も当園から陽性者が判明したことにより、該当のご家庭には濃厚接触者としての5日間の自宅待機やPCR検査にご協力をいただくとともに、保護者の皆様方にはご心配とご迷惑をおかけしましたことを改めまして深くお詫びいたします。


7月下旬から8月上旬のコロナによる保育士配置上の問題からの家庭保育協力や、お盆を中心とする夏季の家庭保育協力にご理解とご協力をいただいたことにより、園内での感染がさらに拡大するには至りませんでした。本当にありがとうございます。

さて、本日付けで京都市の「保育園等において新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した際の対応の見直しについて」という文書を配布させていただいております。なかなか分かりにくい通知文のため、京都市幼保総合支援室に何度か問い合わせをして補足説明を加えました。

ポイントは、①休園は原則しない（同一クラスで5人以上の陽性者が出た場合に休園となっているため、事実上休園はなくなります。）②これまで施設・事業所が行っていた濃厚接触者の特定はしない（ただし、感染拡大状況により、濃厚接触者としてではなく任意でPCR検査等への協力を依頼する場合があります。）③感染者と接触のあったお子様については、重症化リスクの高い方との接触は控えていただく（そのため、園の方から、お子様が感染者と接触があったかどうかの情報提供が必要）④同居家族が陽性となった場合は従来どおり登園を控えていただくなどです。要するに、仮にクラスで陽性者が出ても、「濃厚接触者」としての特定をしなくなるため5日間の自宅待機はなくなり、登園していただくことが可能となります。つまり、登園されるかされないかは各ご家庭の判断に委ねることになります。（自主的に登園を控えられても、乳児の場合保育料還付の対象外となるそうです。）

これまでの京都市の方針の大きな変更であると同時に、なぜ、この感染拡大状況が収束しないこのタイミングなのか、この方法で安心して通わせると考えていただけるのだろうか、クラスターの発生につながらないかなどの大きな不安を拭いきれません。ご不明な点がございましたら、直接園長までお問い合わせください。どうぞよろしく申し上げます。

< 行事予定 >

<p>9/14(水) 幼児組お誕生会</p> 	<p>9/21(水) おべんとうの日 もも・みどり組 親子であそぼう ～ミニうんどうあそびの日～ ・クラス懇談会及び組会</p>
--	--

○9/21(水)のおべんとうの日は、1,2歳児クラスは、京都市西京文化会館ウエスティにて、親子であそぼう～ミニうんどうあそびの日～を行います。この日は新型コロナウイルス感染症防止対策として、今年度は人数制限をさせていただき、保護者の方1名とさせていただくことにしました。その後のクラス懇談会は月見ヶ丘こどもの家に戻ってきて行います。自転車など、移動手段を確保してください。また、お車で来られるご家庭はウエスティには有料の駐車場がございますが、園に戻った際は園の駐車場は使っていただけません。自転車は園庭側の壁に添って並べてお停め下さい。



いつも当園の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

9月もあっという間に過ぎ、日中も過ごしやすい10月に入りました。新型コロナウイルス感染症も、第七波のピークである7~8月頃に比べるとかなり落ち着きを見せ始めてきています。(油断は禁物ですが)

このような中、9月21日(水)には、京都市文化会館ウエスティの創造活動室において、もも組・みどり組の「親子であそぼうミニうんどうあそび」を無事開催することができ、お子様がお父さんやお母さんと楽しい時間を過ごしていただくことができたことに感謝したいと思います。



また、10月8日(土)には、「幼児組うんどうあそび」を榎原小学校体育館で開催させていただく予定です。ここ2年間は、桂離宮近くの緑地公園で実施してきましたが、ようやく以前のように榎原小学校体育館で開催できますことを大変楽しみにしています。幼児組のみなさんが、お父さんやお母さんとともに元気で参加してくださることを今から楽しみにしています。

ところで、園の送迎バスで園児を置き去りにして幼い命が奪われるという痛ましい事件が昨年の福岡県に引き続き、今年9月には静岡県でも発生しました。月見ヶ丘こどもの家でも、時折園児たちを園バスに乗せて八瀬野外保育センターや公園に連れて行くことがありますので、決して他人事では済まされない事件として、気を引き締め直しているところです。

例えば、現在の運用としては、①乗車前の人数確認(欠席者の確認)、降車後の人数確認(出発前に園長が同乗する職員に再度確認しています) ②乗車前及び降車後の園バス車内の消毒(運転手である園長が必ず行います) ③運転手以外に保育士2名が同乗するなどの体制をとっています。しかし、保育現場で最も怖いのは、「乗っているはず」「降りているはず」という思い込みであり、こうしたヒューマンエラーを防ぐためには、子どもの命を絶対を守る、何よりも日頃から子どもを真ん中に置いた丁寧な保育が共通認識されていなければならないと考えています。

さて、保護者の皆様方に京都市保育園連盟の予算要望に関する署名とカンパに積極的にご協力をいただきありがとうございます。近日中に連盟の方に提出させていただきます。

また、令和5年4月からの保育利用申し込み書の配布が明日10月4日から始まります。申し込み資料は園にも届いていますので、必要な方は職員にお声かけください。どうぞよろしくお願い致します。

< 行事予定 >

10/8(土) 幼児組 うんどうあそびの日 9:00~11:30 場所:榎原小学校体育館	10/26(水) おべんとうの日 幼児組 おいもほり
10/12(水) 幼児組 炊き出しクッキング	
10/19(水) 幼児組 お誕生会	

○10/8(土)は幼児組うんどうあそびの日です。榎原小学校には車を停めていただけませんので、近隣の有料駐車場をお使いいただくか、自転車か徒歩、または公共の乗り物でお越しいただくようお願いいたします。また、当日こどもたちは裸足であそびます。保護者の方にもあそびに参加していただくときは裸足になっていただきますが、それ以外の時間はスリッパ等各自でご用意ください。



いつも当園の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。10月は新型コロナウイルス感染症の拡大が少し落ち着きを見せてくれたため、「幼児組うんどうあそび」（10月8日）、園庭での「炊き出しクッキング」（10月12日）、「おもほり」（10月26日）などの行事を予定通りに実施することができました。こどもたちが元気でこうした行事に参加できることの喜びを実感しています。



さて、保護者の皆様方もご存じのとおり今年は園庭にいろいろな草花や野菜をこどもたちと一緒に植えて育ててきました。あか組さんはアサガオ。あお組さんはオクラとピーマン。き組さんはカボチャ。そしてうんていの脇にはヒマワリなどなど。みんなが協力して種まきや苗の植え付けを行い、毎日毎日水やりをしてくれました。カボチャは大小あわせて6つの実が収穫できました。オクラやピーマンもたくさん収穫できました。アサガオは2階のベランダまで伸びて爽やかな花とグリーンカーテンを作ってくれました。うんていの脇には高さが2メートル半にもなるかというヒマワリが見事な花を咲かせてくれました。

つい先日、こどもたちにお願いをして、あか組さんにはアサガオの種取りを、あお組さんにはヒマワリの種取りをしてもらいました。

たったこれだけの種から数え切れないほどの収穫があるんだということを感じてもらったのではないかと思います。

ところで、今は少し落ち着いている新型コロナウイルス感染症も、この秋から冬にかけて第8波を迎えることになることが予測されています。どうか、園児たちだけでなく、ご家族の皆様方も感染予防に十分に気をつけていただきますようお願いいたします。



< 行事予定 >

11/9(水) しろ組 親子であそぼう ～うんどうあそびの日ごっこ～ 終了後 クラス懇談会及び組会 9:00～13:30 月見ヶ丘こどもの家にて	11/14(月) 幼児組 実りの礼拝
	11/15(火) 乳児組 実りの礼拝 幼児組 実りクッキング
	11/16(水) 幼児組 お誕生会
11/10(木) 内科健診	11/17(木) 歯科検診(みどり～幼児組)

○11/9(水)のおべんどうの日は、しろ組は、月見ヶ丘こどもの家のホールにて、親子であそぼう～うんどうあそびの日ごっこ～を行います。この日は新型コロナウイルス感染症防止対策として、今年度は、参加していただく保護者の方を1名とさせていただきますことにしました。その後のクラス懇談会をこひつじの家にて行います。また、お車で来られるご家庭は園の駐車場は使っていただけません。自転車は園庭側の壁に添って並べてお停め下さい。




保護者のみなさんこんにちは。早いもので12月に入りました。師走という言葉に象徴されるように、何かとせわしなくて、何かし忘れているのではないかと心配になる月でもあります、イエス様のご誕生を祝福することができるこの12月は、月見ヶ丘こどもの家にとっても特別な意味があると感じています。

ところで、現在第8波に突入している新型コロナウイルスが確認されて丸3年になろうとしています、このコロナは一体いつまで続くのだろうと誰しもが不安に思っていることですが、国立感染症研究所所長で、政府のアドバイザリーボード座長の脇田隆字さんがとても興味深い話をされていましたので、少し長くなりますが要約します。

現在、欧米では脱マスクが日常化しほとんどマスクを着用している人の姿を見かけなくなりましたが、日本ではマスクの着用が日常化していますし、中国では今でもロックダウンを含むゼロコロナ対策を徹底し続けています。なぜ、これだけ世界でコロナ対策に差があるのか？これは、感染者は増加し医療への負担が大きくなり死者も一定増加するが、社会経済活動そのものは抑制しない、つまり“行動規制はかけず医療で受け止める”という考え方(ミティゲーション)を重視するかどうかの違い。現在の欧米がこのスタイルで、日本は、感染者数を抑制しながら医療キャパシティを拡大するという基本路線を守りつつ、緊急事態宣言やまん延防止重点措置を出さず、市民一人一人の自発的な感染対策により流行をある程度抑えるという方向にシフトしていている。そして、コロナはそう簡単には終わらない。数年から十数年単位で見ていく必要があるのではない。だから、ワクチンや自然感染による基礎的な免疫を社会全体で高めている段階。また、ワクチンの重要性については、日本は欧米と比べると感染者が2~3割と少なく(欧米は7~8割)、免疫を獲得している人の絶対数が少ないため、ワクチンによる免疫獲得が必要なのだと説明しています。よく言われる「ウイズコロナ」の考え方がなんとなく腑に落ちた気がします、どうでしょうか。

さて、今年は、季節性インフルエンザとコロナとの同時流行が懸念されています。また、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変更されることも検討が始まろうとしています。私たちは、保護者の皆様としっかりと情報を共有しながら、マスク着用・消毒・ソーシャルディスタンスの確保・換気といった基本的感染症対策をしっかりと継続しながら、これまで制限してきた行事等のあり方についても慌てず急がず、じっくりと再検討をしていく段階だと考えています。

< 行事予定 >

12/1(木) 乳児組 アドベントコンサート	12/26(月)~12/28(水) 冬期家庭保育協力お願い期間
12/2(金) 幼児組 アドベントコンサート	
12/16(金) あお・き組 クリスマス礼拝	12/26(月)~1/6(金) 幼稚部 冬期休園日
12/21(水) 幼児組 お誕生会	12/29(木)~1/3(火) 冬期休園日
	1/4(水) 保育始め

<お願い>

○冬期休園日は、長期休みになりますので、布団や上履き、帽子や引き出し・ロッカーの中の衣類の持ち帰りをお願いいたします。



新年あけましておめでとうございます。新しい年となる 2023 年(令和 5 年)を迎えました。ウサギ年らしく、誰もが飛躍できる年になりますように、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

ロシアによるウクライナ侵攻が始まり 11 ヶ月が過ぎようとしています。未だ終わりが見えない状況下で、何の罪もない人々が戦禍に巻き込まれ命を落としています。あの悲惨な第二次世界大戦の教訓は一体何だったのか、人類はなぜ何度も何度も過ちを繰り返すのか、人間の尊厳や平和の尊さがどれほど大切なものなのか、とりわけ、ウクライナのこどもたちのことを思うと、胸が締め付けられるような気持ちになります。

このような中、月見ヶ丘こどもの家では、昨年 12 月 16 日に、き組・あお組のこどもたちが、愛と平和に満ちた世界を創るために、神様が幼子イエス様をこの世に遣わしてくれたことを祝福する素晴らしい降誕劇を披露してくださいました。遠い地で起きている侵攻のことを思うと、こどもたちが伝えてくれた神様の愛が、全世界の人々にも届きますようにと願わずにはられません。

そして、園児や保護者の皆様、職員から預かりましたクリスマス献金を、被災地の復興と世界の平和に少しでも役立てることができるよう、皆様方の願いと一緒に届けさせていただきたいと思っております。本当にご協力ありがとうございました。

さて、先日の大晦日の「2022 年第 73 回 NHK 紅白歌合戦」を楽しくご覧になった方も多いと思います。私はその中で、桑田佳祐・佐野元春・世良公則・Char・野口五郎といった、私より少し上の年代の豪華な顔ぶれのスペシャルバンドによる「時代遅れの Rock'n'Roll Band」という曲が心に残りました。「世の中を嘆くその前に 知らないそぶりをする前に 素直に声を上げたい」「子供の命を全力で 大人が守ること それが自由という名の誇りさ」という歌詞を聴いて、ピツと背筋が伸びるような気持ちになりました。今のこどもたちが、この時代に生まれて良かったと思えるようにできることをしっかりと考えていかなければと思いました。

ところで、新型コロナウイルス感染症に関して言いますと、まさに今が第 8 波の渦中にあると考えられます。刻々と変化する状況を見据えながら、基本的な感染症対策をしっかりと継承しつつも、ウィズコロナの視点を持ち、こどもたちの思い出をたくさん作っていくことができる一年にできればと願っています。

毎回、同じことばかり繰り返して恐縮しますが、お子様だけでなくご家族も含めた体調管理と健康観察に引き続きご協力をいただきますようお願いいたします。

< 行事予定 >

1/4(水) 保育部 保育始め	1/18(水) 幼児組 お誕生会
1/10(火) 幼稚部 保育始め	1/25(水) おべんとうの日
1/11(水) おもちつきごっこの日	1/27(金) き組 保育参観 終了後
1/14(土) 乳児組 クラス懇談会及び組会	クラス懇談会及び組会

<1/14(土) 乳児組 クラス懇談会及び組会 について>

1/14(土) 9:30~11:00 でしろ・もも・みどり組のクラス懇談会を行います。場所は、しろ組は『こひつじの家』・もも組は『ひかりの部屋』・みどり組は『2F ホール』です。クラス懇談会に参加される方は、各ご家庭 1 名でお願いします。また、当日はたくさんの方が集まります。新型コロナウイルス感染症防止のことを考えると、小さいお子さんが参加するには適していないと考えます。在園外の弟や妹などがおられるご家庭は、参加の仕方をお考えいただきますようよろしくお願いいたします。



寒い日が続きます。いつも当園の運営についてご理解とご協力をくださりありがとうございます。つい先日、旧称「サラリーマン川柳コンクール」改め、「サラっ有一句!わたしの川柳コンクール」の優秀 100 句が発表されました。(主催:第一生命保険) やはり世相を反映してか、「新型コロナウイルス」に関連する句が多いようです。「オレオレと マスク外して 顔認証」「はずすのか はずさないのか 顎マスク」「飲み会で マスクはずして 知るお顔」「マスク取る あなたは誰と 点呼とる」等など、マスクを題材にした川柳が結構あります。

そう言えば、先日、政府が新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを、2 類から 5 類に 5 月 8 日から引き下げることを決定しました。歓迎する人もいれば困惑する人々も。単純には言えない複雑な問題があると考えます。このマスクの着用に関しては、屋内外を問わず個人の判断に委ねることとされ、今後着用のあり方を見直す時期や着用が効果的な場面を周知するとしています。未就学児のマスクの着用については、蜜が避けられない保育現場の特性から、当園としてもこれまで 3 歳児以上のこどもたちにマスクの着用を進め、保護者の皆様方にもご理解とご協力をいただいてきましたが、今後、国や京都市から示される指針をもとに、マスク着用についてのあり方を改めて検討し、保護者の皆様方にお知らせいたしたいと思えます。

さて、私たち保育現場に勤める職員を震撼させたのが、今年の静岡県裾野市の私立さくら保育園での園児虐待のニュースでした。保育士 3 人が受け持っている 1 歳の園児らを倉庫に閉じ込めたり、足を持って宙づりにするだけでなく、15 もの不適切な保育が調査により判明するなど、社会に大きな衝撃を与えました。こどものことが大好きで、いつもこどものことを考え保育に従事する真面目な保育士にとってみれば、とても辛いニュースです。

しかし、決して他人事として終わらせるのではなく、今の保育を見つめ直し、さらに充実した保育を進めるきっかけにしてほしいと、当園では 1 月 14 日(土)に「不適切な保育の小さな芽を見逃さない」という思いで、全国保育士会作成の「保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト～子どもを尊重する保育のために～」を活用した職員研修を実施しました。全国保育士会運営の動画サイトの視聴やチェックリストを基にしたグループ討議などを通して、不適切な保育につながる保育がないかどうかを改めて振り返る機会としました。園長として望みたいことは、「完璧な保育士などいない。そして、誰もが悩みや課題を持ちながら仕事をしている。何となく課題と感じていたことをより自覚的に見つめ直すことができれば、保育従事者として必ず前進できる。そして、こうした取組や決意を保護者の方々に伝えていく。」そんな思いを持っています。保護者の皆様方も、何か気になることがありましたら遠慮なくお伝えいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、季節性インフルエンザが大流行しています。また新型コロナウイルス感染症も軽症化しているとは言え、強い感染力を持っています。感染状況により、行事予定が大幅に変更せざるを得ないこともありますが、ご理解とご協力をお願いします。

< 行事予定 >

2/3(金) おべんとうの日	2/8(水) 幼児組 お誕生会
2/3(金)~4(土) き組 おとまり保育	2/17(金) あか組 保育参観
🌸 🌸 🌸 🌸 🌸 🌸 🌸	終了後 クラス懇談会及び組会



いよいよ年度末の3月となりました。保護者の皆様方にはいつも当園の運営にご理解とご協力をくださりありがとうございます。日中もぽかぽかとした陽気に包まれ、園庭に栽培した野菜や花々の様子が気になる毎日です。

今、園庭にはき組さんが大切に育ててくれている大根が収穫期を迎えています。もうすぐ、大根を抜いてクッキングかな。とても楽しみです。そして、つい先日、あお組さんがうんていの近くに苗の植え付けをしてくれたネモフィラの花、あか組さんがウッドデッキのそばにあるプランターに植えてくれたパンジーの花が、「さあ、見ててくださいよ。これからどんどん花を咲かせますからね。」と言わんばかりにぐんぐんと成長しています。そう言えば、あか組さんは二十日大根も種から植えてくれていますね。ごどもたちには、「お水をたんさんあげてね。」とお願いすると、ジョロに入れた水をせっせとあげてくれています。

そして、忘れてはいけません。月見ヶ丘こどもの家のシンボルでもある大きな桜の木も、しっかりと蕾みを膨らませ、立派な花を咲かせる準備をしてくれています。4月頃が本当に楽しみです。

さて、マスクの着用についてのお知らせについては、先日、文書を配付させていただいたところですが、少し補足説明をさせていただきます。園の方針としても「マスクの着用は個人の判断に委ねる」ことを尊重するのが基本であることに変わりはありません。ただ、コロナの収束宣言も出されておらず、感染する心配はいらぬという状況でもない中、理由をちゃんと説明できないのに、ある日を境に一齐にマスクの着用を止めるというのは、子どもたちにとって、とても混乱を招くのではないかと考えるのです。裏を返せば、これまでは「感染が拡大する状況の中、感染拡大防止のためにマスクの着用を推奨する。」とまで言っていたスタンスが、今回は「感染状況は〇〇だからマスクの着用は不要とする。」とは決して言わずに「あくまで個人の判断に委ねる。」なのです。何か、「あとは勝手にやってください。」と言われていたような、屋根の上に上ったけどハシゴがなくなっているような…。とにかく釈然としません。

このように考えると、マスク着用の場면을段階的に限定していく方が、子どもたちも納得できるのではないかと考えています。重ねてご理解とご協力をお願いいたします。

3月も卒園式やお別れ遠足など様々な行事が予定されています。無事行事ができますように願っています。そして、来年度の職員体制(担任発表等)は、3月23日(木)に掲示により発表させていただきますので、よろしく願います。

< 行事予定 >

3/1(水) 幼児組 おひなさま礼拝	3/22(水) おべんとうの日
3/2(木) 乳児組 おひなさま礼拝	き組 おわかれ遠足
3/3(金) あお組 保育参観 終了後 クラス懇談会及び組会	3/23(木) き組さん ありがとう礼拝
	3/24(金) 幼稚部 春休み 【4/5(水)まで】
3/8(水) 幼児組 お誕生会	
3/18(土) 卒園式	3/31(金) 2022年度 保育終了日

<卒園式について>

第58回 月見ヶ丘こどもの家 卒園式を3/18(土)に京都市西文化会館ウエスティにて行います。あか組・あお組のおともだちは、在園児代表として、出欠をとらせていただき、参加される方のみ、こども1名・大人1名で参加していただきます。

コロナウイルス感染症などの社会情勢により何か大きな変更のある際は、またお知らせいたしますので、よろしく願います。